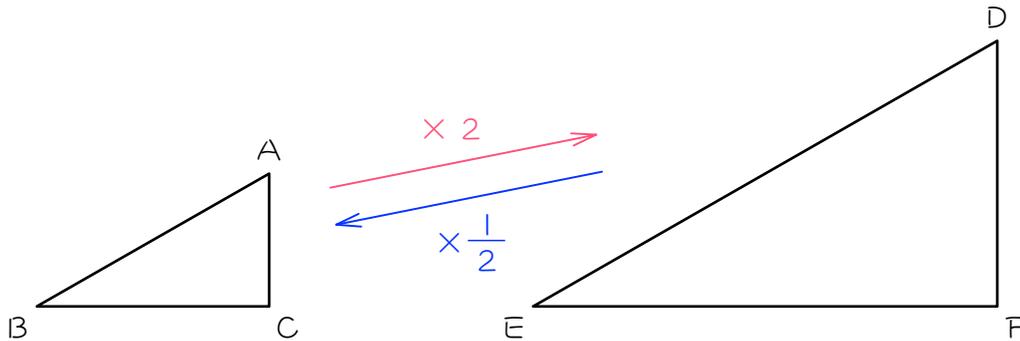


ステップ1 そうじけい 相似形とは

1

次の三角形DEFは、三角形ABCを2倍に拡大した図形です。逆に、  
 三角形ABCは三角形DEFを $\frac{1}{2}$ 倍に縮小した図形とも言えます。



(1) 拡大・縮小して互いに重なる点を、たいおう「対応する点」と言います。

- ① 頂点Aに対応する点は、頂点（ ）です。
- ② 頂点Bに対応する点は、頂点（ ）です。
- ③ 頂点Cに対応する点は、頂点（ ）です。

(2) 拡大・縮小して互いに重なる辺を、たいおう「対応する辺」と言います。

- 対応する頂点——  
——対応する頂点——
- ① 辺ABに対応する辺は、辺（ ）です。

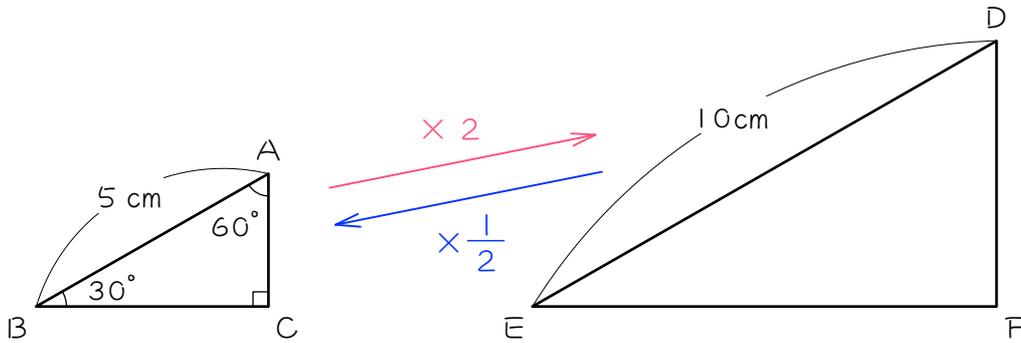
※対応する辺を答えるときは、記号も対応する順に答えないと  
 けません。

- ② 辺BCに対応する辺は、辺（ ）です。
- ③ 辺CAに対応する辺は、辺（ ）です。

2

次の三角形ABCと三角形DEFは互いに拡大・縮小の関係にあります。

互いに拡大・縮小の関係にある図形は、<sup>かたち</sup>形が同じです。形が同じであることを「<sup>そうじ</sup>相似」と言い、形が同じ図形のことを「<sup>そうじけい</sup>相似形」と言います。



(1) 相似形の対応する角は、必ず等しくなります。

- ① 角D = (        ) 度です。
- ② 角E = (        ) 度です。
- ③ 角F = (        ) 度です。

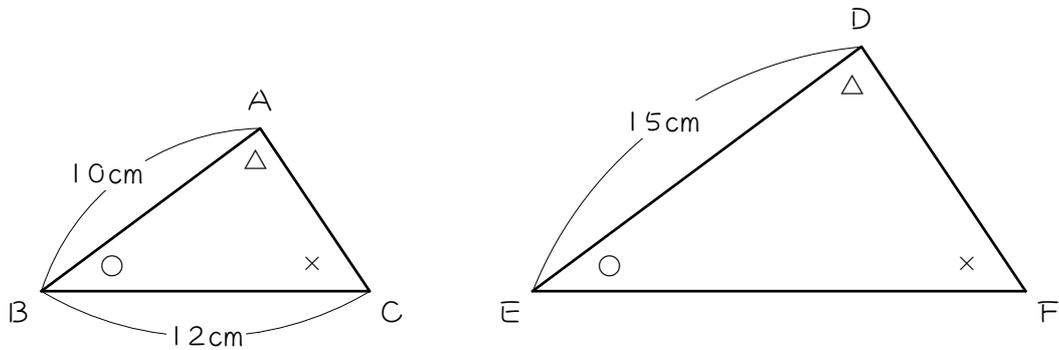
(2) 相似形の対応する辺の長さの比は、必ず等しくなります。相似形の対応

する辺の長さの比を「<sup>そうじひ</sup>相似比」と言います。

- ① 辺AB : 辺DE = (        ) cm : (        ) cm  
= (        ) : (        ) です。
- ② ①より、辺BC : 辺EF = (        ) : (        ) です。
- ③ ①より、辺CA : 辺FD = (        ) : (        ) です。

3

次の三角形ABCと三角形DEFは相似形<sup>そうじけい</sup>で、同じ印のついた角の大きさは等しくなっています。



- (1) 三角形ABCと三角形DEFの対応する辺の長さの比<sup>そうじひ</sup> (相似比) は  
 (      ) cm : (      ) cm = (      ) : (      ) です。

三角形ABCと三角形DEFの順に答えること。

- (2) (1)より、 $BC : EF = (      ) : (      )$  です。

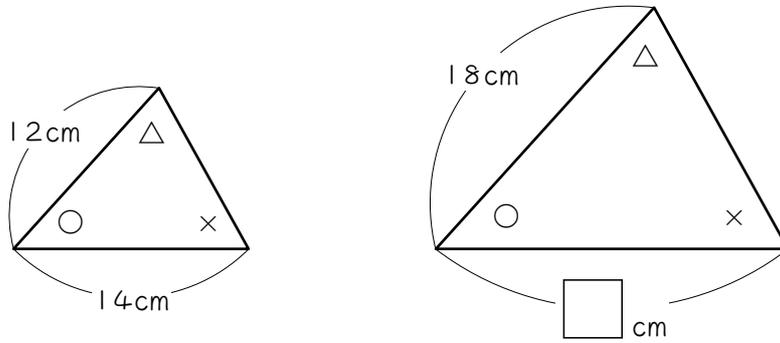
比にマルをつけて、図にも書きこみなさい。

- (3) (2)より、辺EF = (      ) cmとなります。

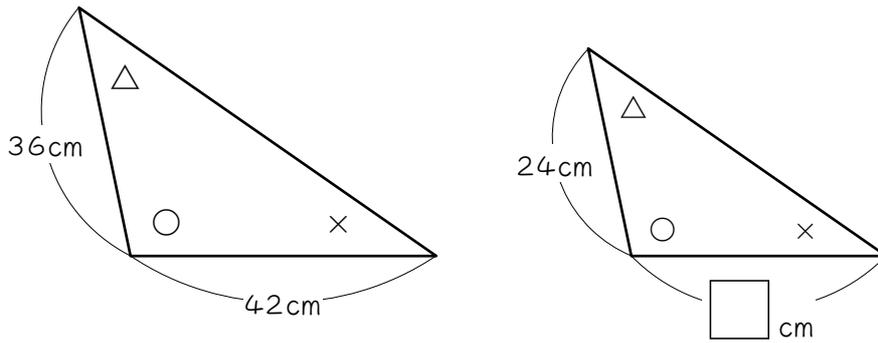
4

(1)~(6)の2つの三角形は、同じ印のついた角の大きさは等しくなっています。□にあてはまる数を求めなさい。

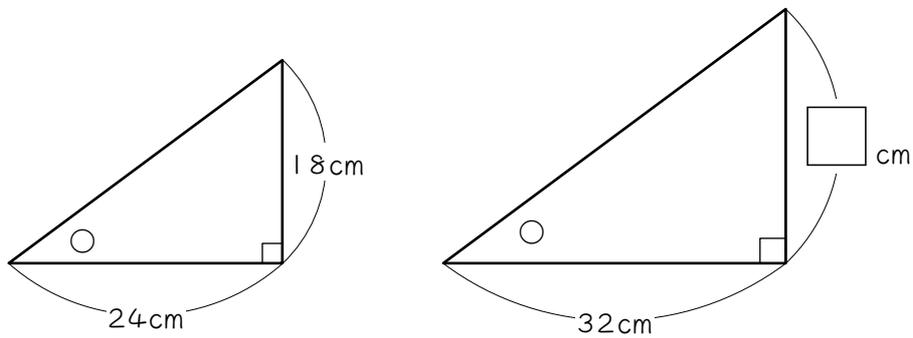
(1)



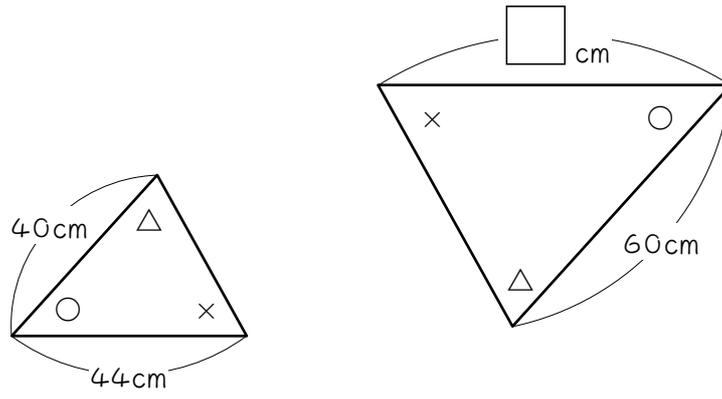
(2)



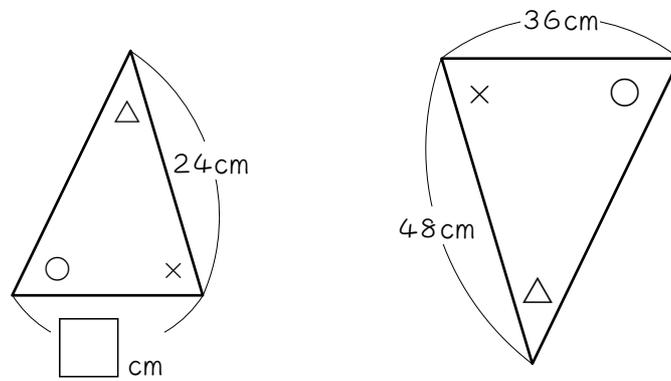
(3)



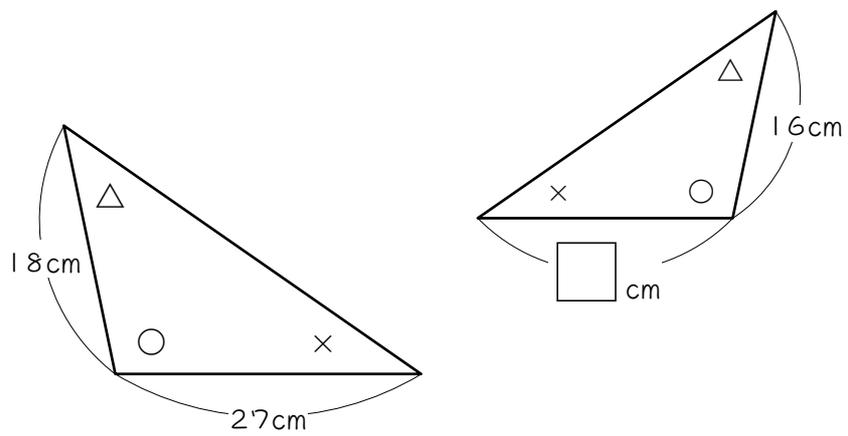
(4)



(5)



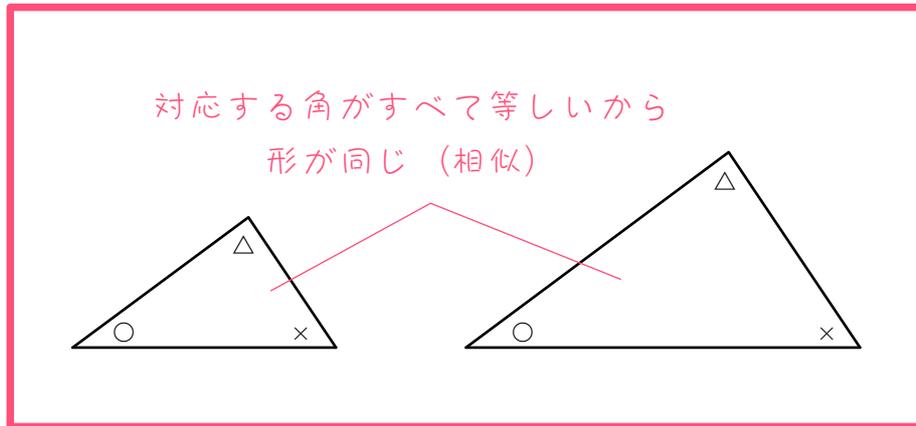
(6)



## ステップ2 ちょうちょ相似

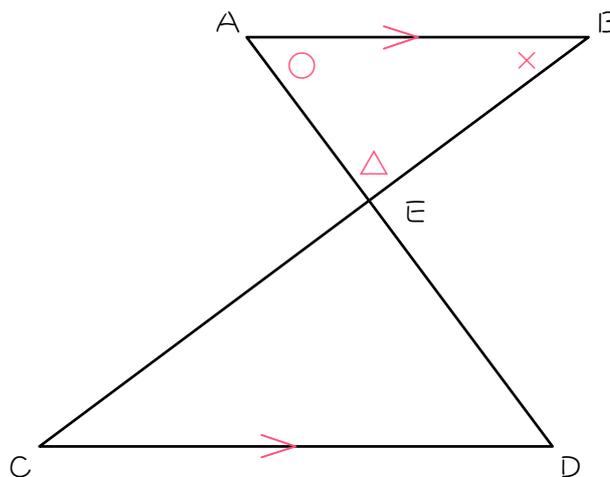
5

2つの三角形があって、対応する角の大きさがすべて等しいとき、2つの三角形は形が同じ（相似）<sup>そうじ</sup>になります。



いま、図のような4本の直線  $AB$ 、 $BC$ 、 $CD$ 、 $DA$  でできた図形があります。 $AB$  と  $CD$  は平行で、 $AD$  と  $BC$  の交点を  $E$  とします。

※ 「 $>$ 」の印は、平行を表す数学の記号です。



(1) 図において、 $\triangle$ と大きさの等しい角に $\triangle$ をつけなさい。

(2) 図において、 $\circ$ と大きさの等しい角に $\circ$ をつけなさい。

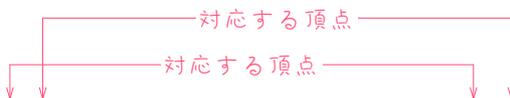
$AB$ と $CD$ が平行であることから考えなさい。

(3) 図において、 $\times$ と大きさの等しい角に $\times$ をつけなさい。

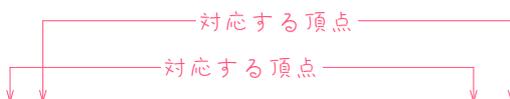
(4) (1)~(3)より、三角形 $ABE$ と三角形 $DCE$ は対応する角がすべて等しいので【                      】になります。漢字2字で答えなさい。

(5) (4)の三角形 $ABE$ と三角形 $DCE$ において、

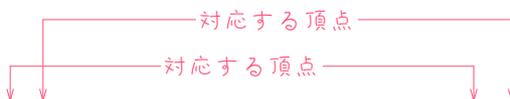
① 辺 $AB$ に対応する辺は、辺 (                      ) です。



② 辺 $AE$ に対応する辺は、辺 (                      ) です。



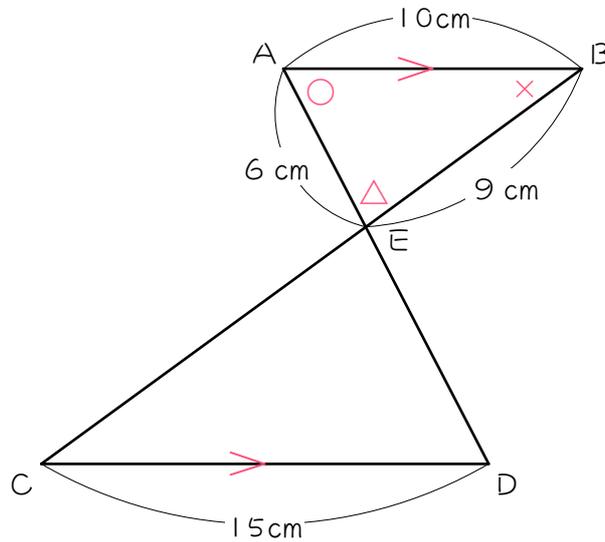
③ 辺 $BE$ に対応する辺は、辺 (                      ) です。



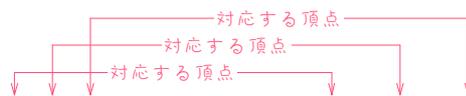
6

図のような4本の直線AB、BC、CD、DAでできた図形があります。

ABとCDは平行で、ADとBCの交点をEとします。



- (1) 図において、○と大きさの等しい角に○を、×と大きさの等しい角に×を、△と大きさの等しい角に△をつけなさい。



- (2) (1)より、三角形ABEと三角形【                      】は、対応する角がすべて等しいので相似です。

※相似形を答えるときは、記号も対応する順に答えないとけません。

(3) (2)の2つの三角形の相似比<sup>そうじひ</sup> (対応する辺の長さの比) は、

(        ) cm : (        ) cm = (        ) : (        ) です。

(4) (3)より、 $AE : DE = (        ) : (        )$  です。

比にマルをつけて、図にも書きこみなさい。

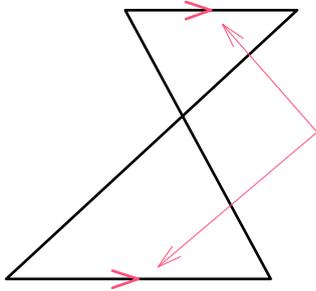
(5) (4)より、 $DE = (        )$  cmとなります。

(6) (3)より、 $BE : CE = (        ) : (        )$  です。

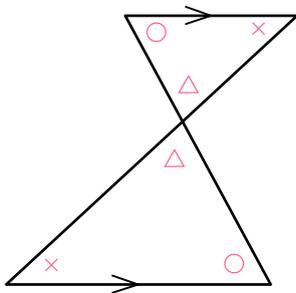
比にマルをつけて、図にも書きこみなさい。

(7) (6)より、 $CE = (        )$  cmとなります。小数で答えなさい。

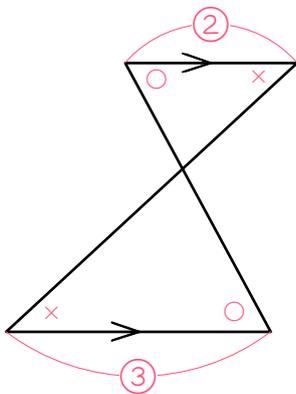
# ちょうちょ相似



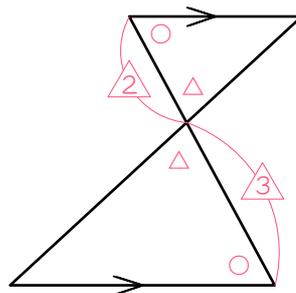
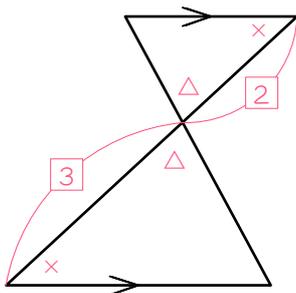
ここが平行  
のとき



2つの三角形は対応する角の  
大きさがすべて等しいので相  
似になります。



よって、  
○～xが2 : 3なら

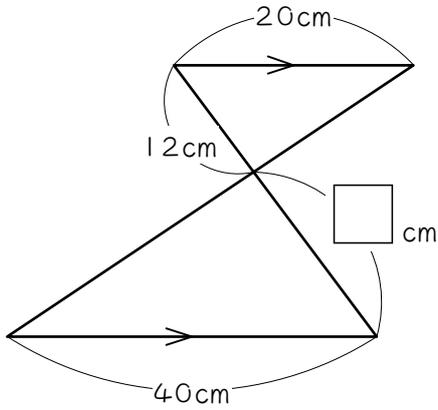


x～Δも、  
○～Δも  
2 : 3になります。

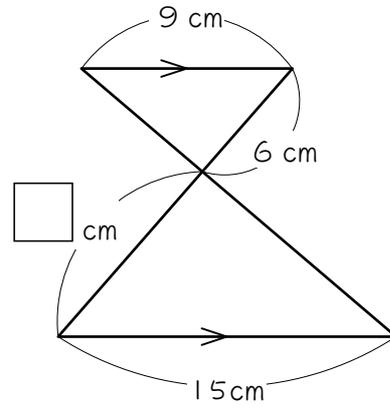
7

□にあてはまる数を求めなさい。ただし、>のついた辺は平行です。

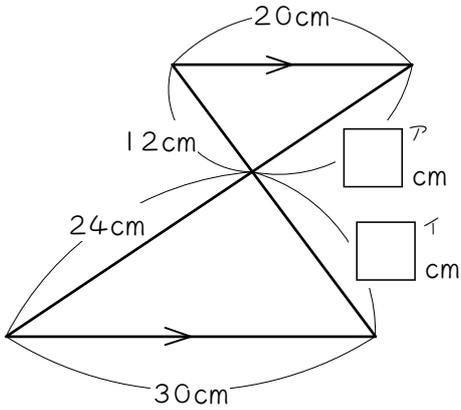
(1)



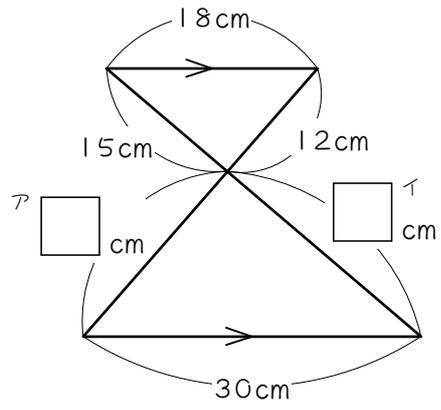
(2)



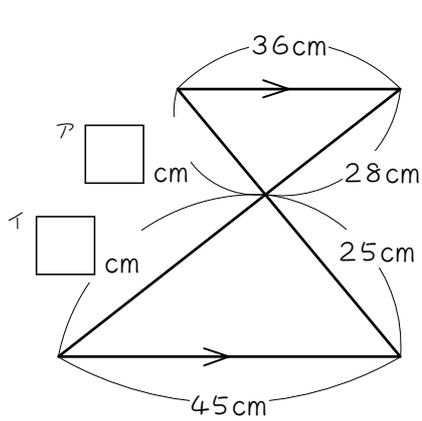
(3)



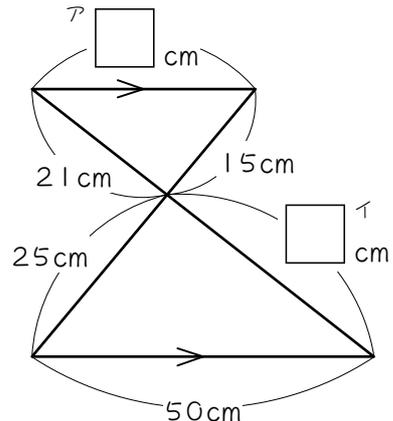
(4)



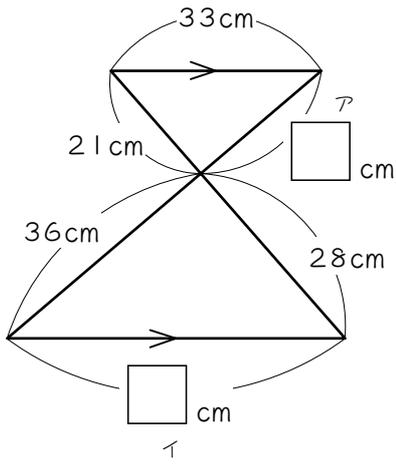
(5)



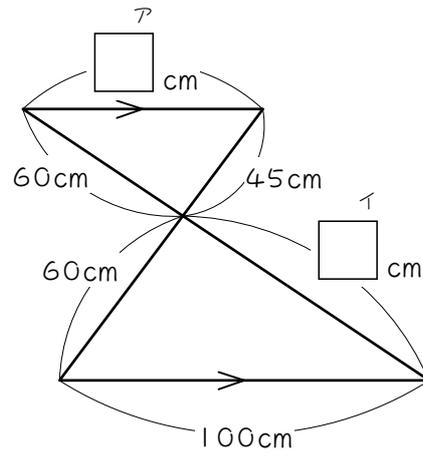
(6)



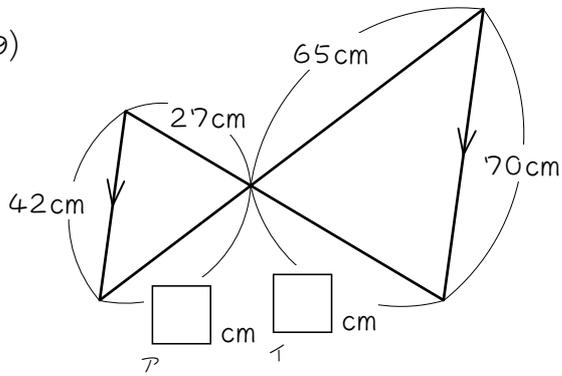
(7)



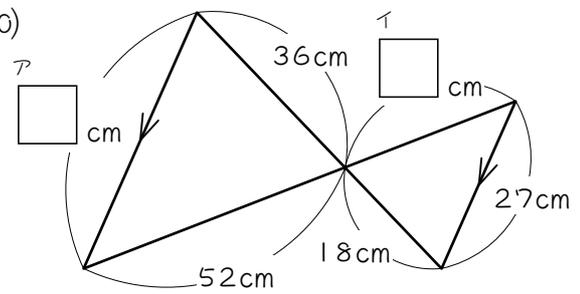
(8)



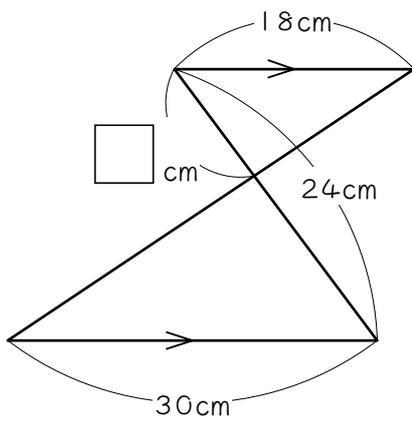
(9)



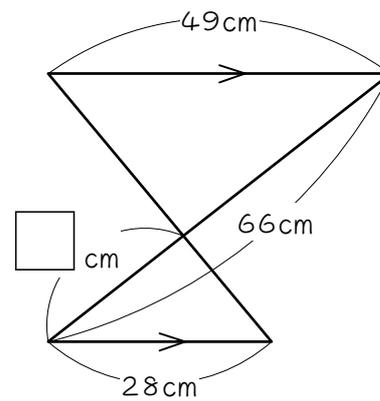
(10)



(11)



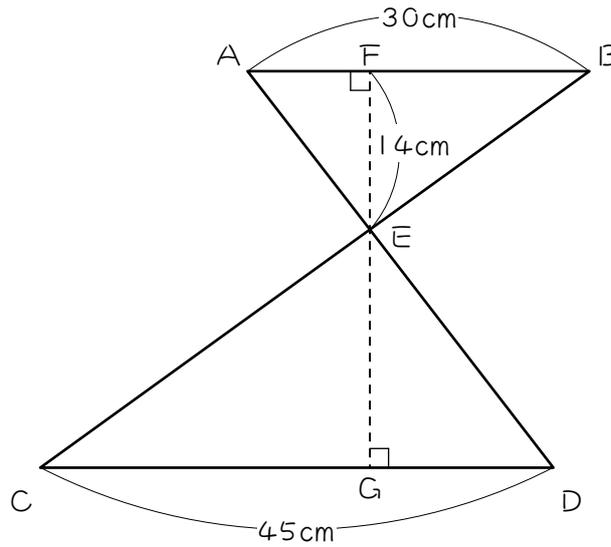
(12)



## ステップ3 ちょうちょ相似の高さの比

8

図のような4本の直線AB、BC、CD、DAでできた図形があります。  
EはADとBCの交点で、アFGはEを通りABとCDに垂直な直線です。



(1) 下線部アより、ABとCDは【 】になります。

漢字2字

(2) (1)より、三角形ABEと三角形DCEは【 】になります。

漢字2字

(3) よって、(2)の2つの三角形の相似比そうれひ（対応する辺の長さの比）は、

( ) cm : ( ) cm = ( ) : ( ) です。

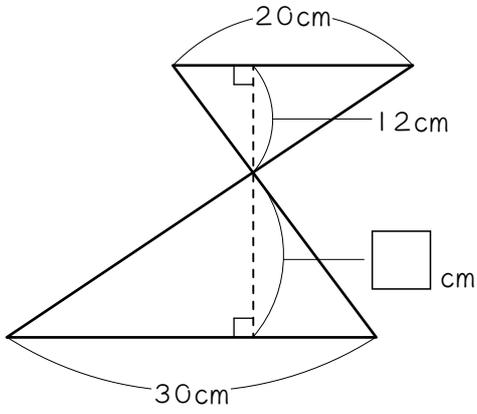
(4) (3)より、FE : EG = ( ) : ( ) です。

相似形なので、高さの比も相似比と等しくなります。

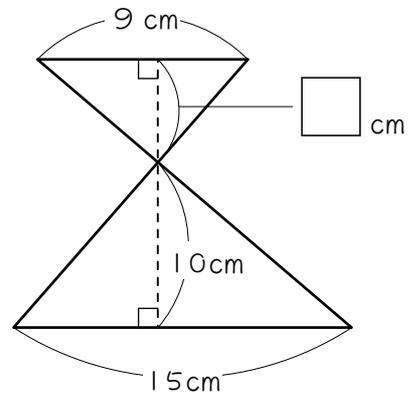
(5) (4)より、EG = ( ) cmとなります。

9 □にあてはまる数を求めなさい。

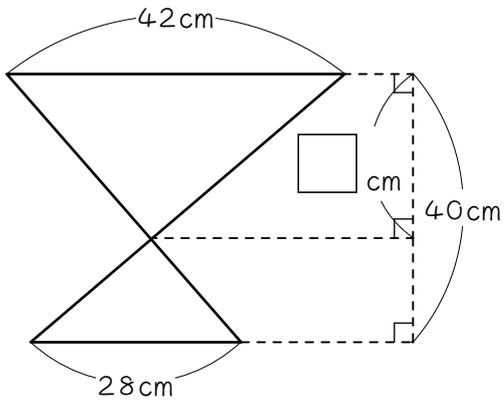
(1)



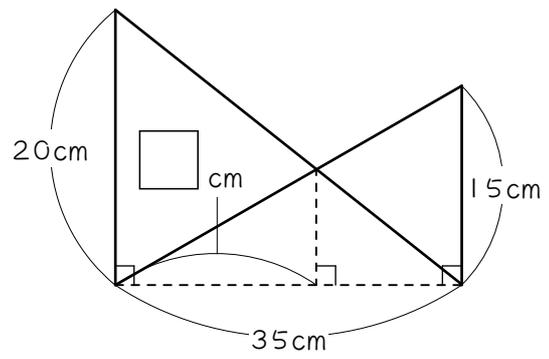
(2)



(3)



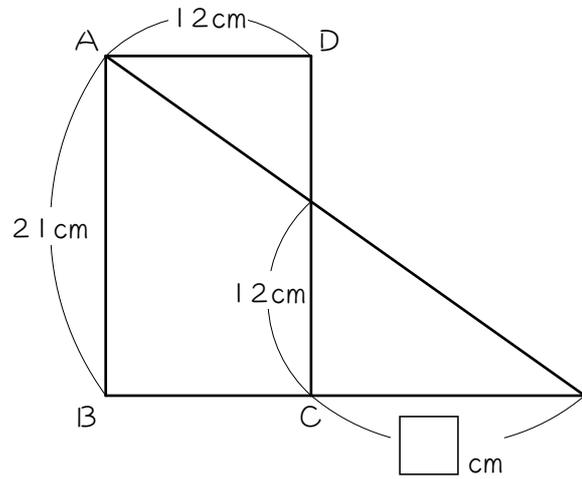
(4)



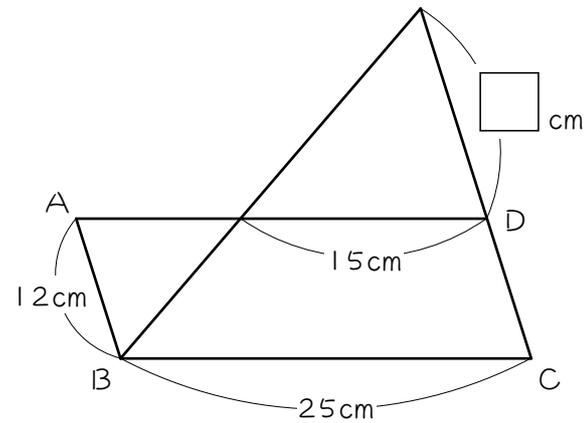
ステップ3 ちょうちょ相似の利用

10 □にあてはまる数を求めなさい。

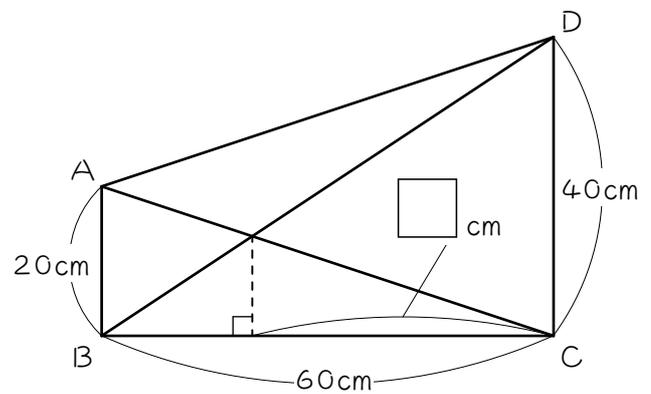
(1) 四角形 ABCD は長方形



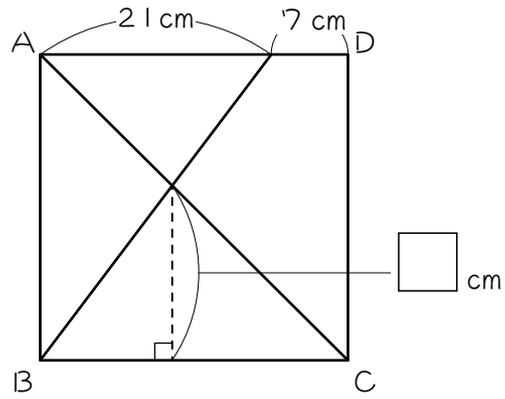
(2) 四角形 ABCD は平行四辺形



(3) 四角形 ABCD は台形

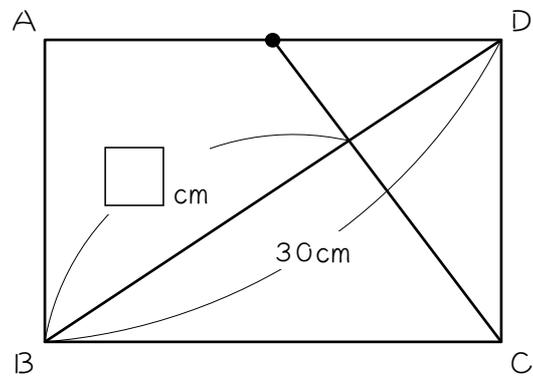


(4) 四角形  $ABCD$  は正方形



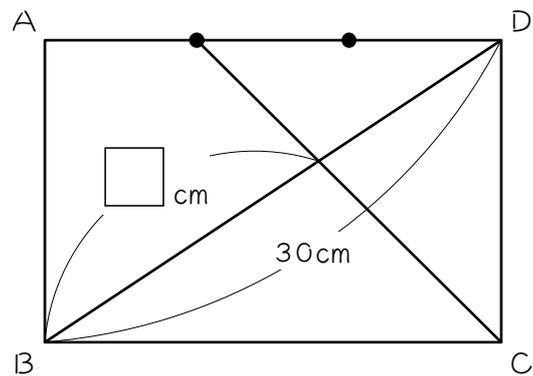
(5) 四角形  $ABCD$  は長方形で、

●は辺の  $AD$  のまん中の点。



(6) 四角形  $ABCD$  は長方形で、

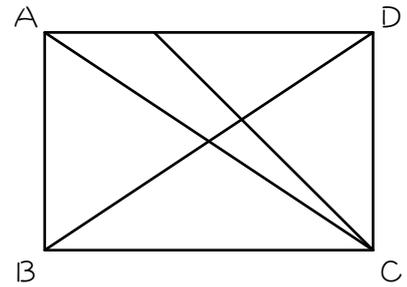
●は辺の  $AD$  の3等分点。



ステップ4 2組、3組のちょうちょ相似の発見

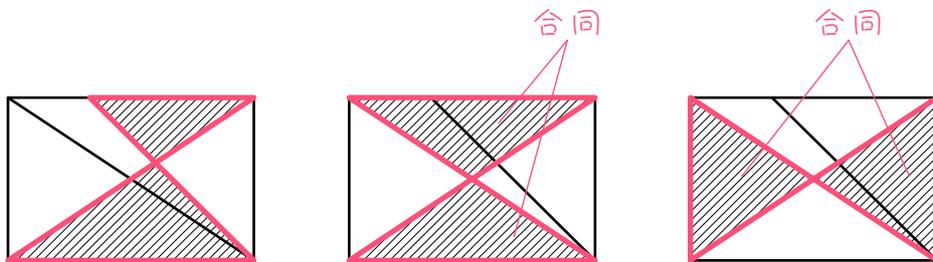
11

図1の長方形ABCDには、図2のように、3組のちょうちょ相似があります。  
 ただし、<sup>ごうどう</sup>合同な三角形も相似形にふくめるものとしてします。



【図1】

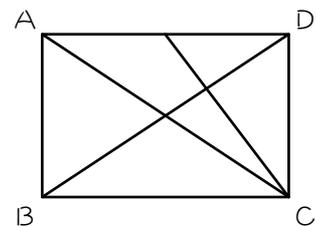
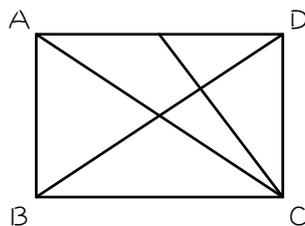
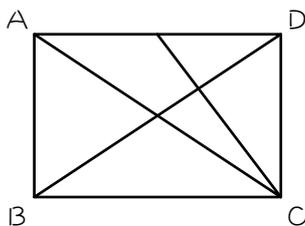
※合同…形も大きさも同じ



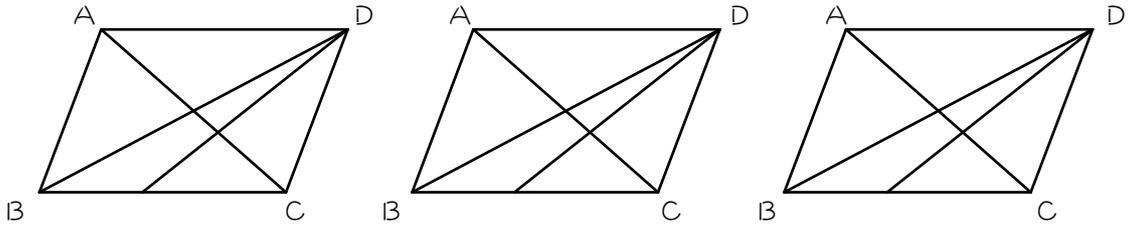
【図2】

次の(1)~(6)の図形において、ちょうちょ相似の組をみつけて、太線でなぞって示しなさい。

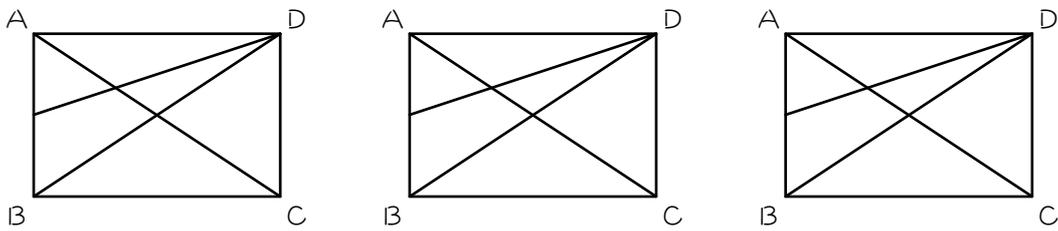
(1) 四角形ABCDは長方形



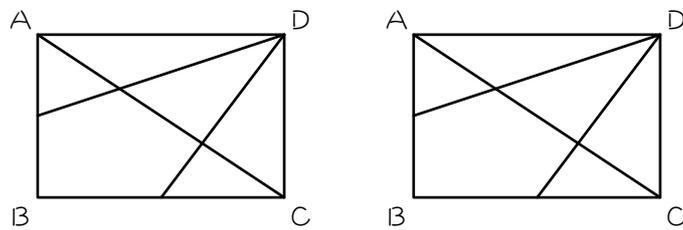
(2) 四角形  $A B C D$  は平行四辺形



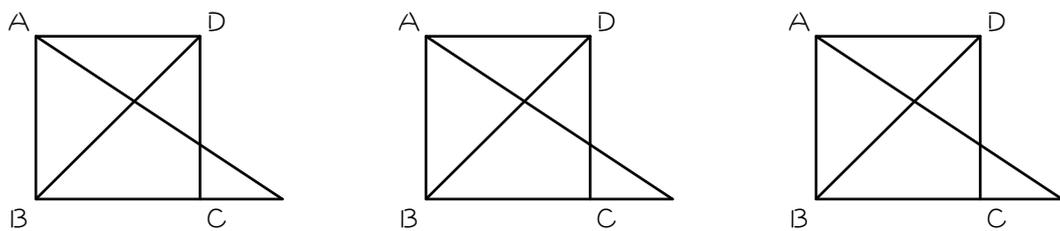
(3) 四角形  $A B C D$  は長方形



(4) 四角形  $A B C D$  は長方形



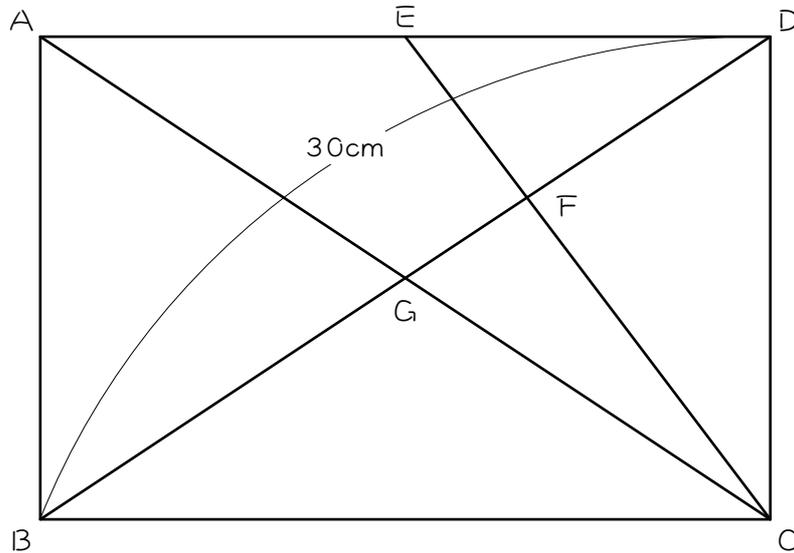
(5) 四角形  $A B C D$  は正方形



## ステップ5 ダブルちょうちょ

12

図の四角形  $ABCD$  は長方形で、 $E$  は辺  $AD$  のまん中の点で、 $BD = 30$  cm です。



(1)  $BG : GD = ( \quad ) : ( \quad )$  です。

(2) (1)より、 $BG = ( \quad )$  cm です。

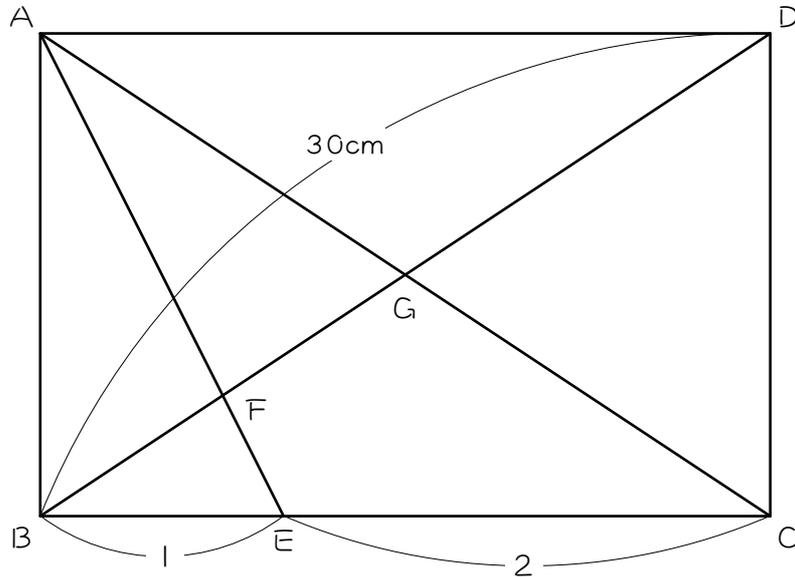
(3)  $BF : FD = ( \quad ) : ( \quad )$  です。

(4) (3)より、 $DF = ( \quad )$  cm です。

(5) (2)(4)より、 $GF = ( \quad )$  cm です。

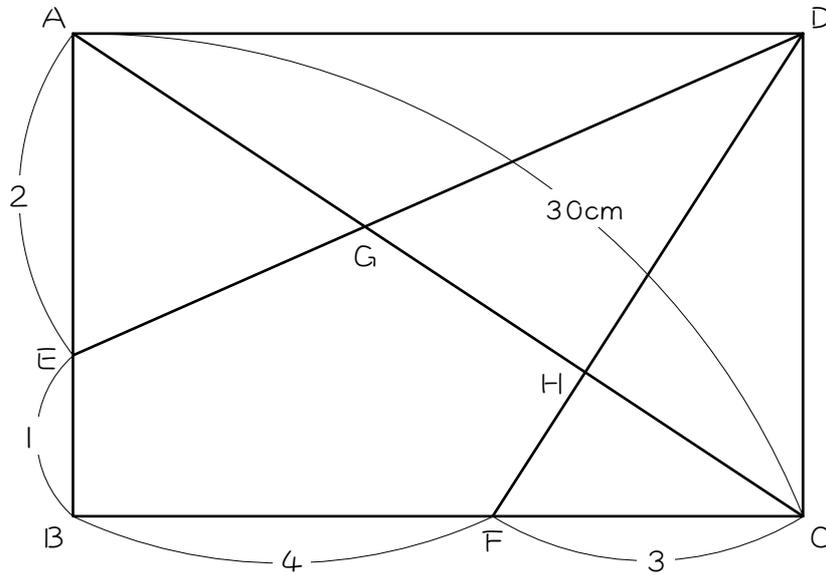
13

図の四角形  $ABCD$  は長方形で、 $BE : EC = 1 : 2$ 、 $BD = 30 \text{ cm}$  です。



- (1)  $BG : GD = ( \quad ) : ( \quad )$  です。
- (2) (1)より、 $GD = ( \quad ) \text{ cm}$  です。
- (3)  $BF : FD = ( \quad ) : ( \quad )$  です。
- (4) (3)より、 $BF = ( \quad ) \text{ cm}$  です。 (小数で答えなさい)
- (5) (2)(4)より、 $GF = ( \quad ) \text{ cm}$  です。 (小数で答えなさい)

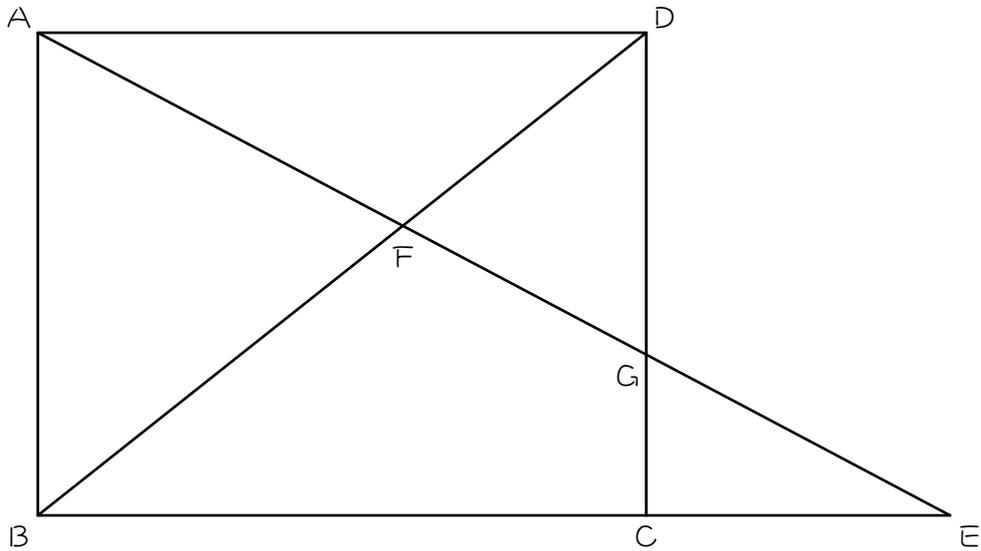
- 14 図の四角形  $ABCD$  は長方形で、 $AE:EB=2:1$ 、 $BF:FC=4:3$ 、 $AC=30\text{ cm}$  です。このとき、次の問いに答えなさい。



- (1)  $AG$  は何  $\text{cm}$  ですか。
  
- (2)  $HC$  は何  $\text{cm}$  ですか。
  
- (3)  $GH$  は何  $\text{cm}$  ですか。

15☆

図の四角形  $ABCD$  は長方形で、 $E$  は  $BC$  の延長線上の点です。  $DG : GC = 2 : 1$ 、 $AE = 30 \text{ cm}$  のとき、次の問いに答えなさい。



- (1)  $AD : CE$  を求めなさい。
- (2)  $GE$  は何  $\text{cm}$  ですか。
- (3)  $AD : BE$  を求めなさい。
- (4)  $AF$  は何  $\text{cm}$  ですか。
- (5)  $FG$  は何  $\text{cm}$  ですか。

■ 解答 ■

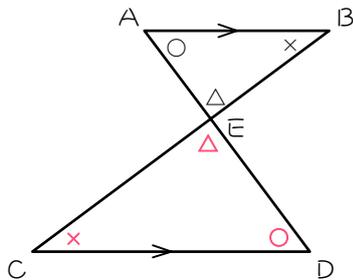
- 1 (1) ① D ② E ③ F  
 (2) ① DE ② EF ③ FD

- 2 (1) ① 60 ② 30 ③ 90  
 (2) ① 5、10、  
 1、2  
 ② 1、2  
 ③ 1、2

- 3 (1) 10、15、2、3  
 (2) 2、3  
 (3) 18

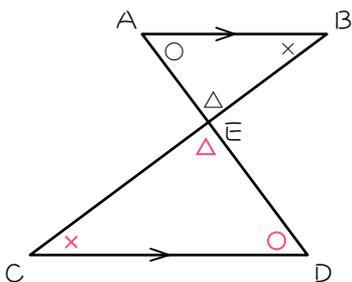
- 4 (1) 21 (2) 28 (3) 24  
 (4) 66 (5) 18 (6) 24

- 5 (1)(2)(3)



- (4) 相似  
 (5) ① DC ② DE ③ CE

- 6 (1)



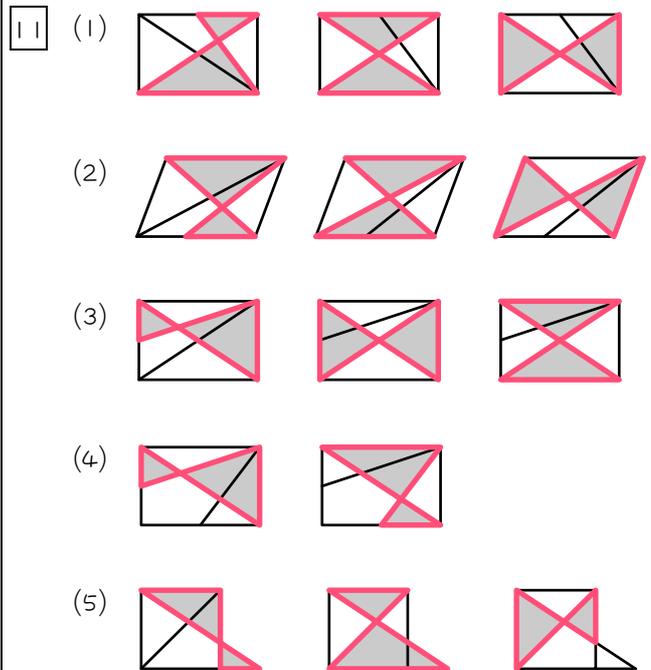
- (2) DCE  
 (3) 10、15、2、3  
 (4) 2、3 (5) 9  
 (6) 2、3 (7) 13.5

- 7 (1) 24 (2) 10  
 (3) A 16 I 18 (4) A 20 I 25  
 (5) A 20 I 35 (6) A 30 I 35  
 (7) A 27 I 44 (8) A 75 I 80  
 (9) A 39 I 45 (10) A 54 I 26  
 (11) 9 (12) 24

- 8 (1) 平行 (2) 相似  
 (3) 30、45、2、3  
 (4) 2、3 (5) 21

- 9 (1) 18 (2) 6  
 (3) 24 (4) 20

- 10 (1) 16 (2) 18 (3) 40  
 (4) 16 (5) 20 (6) 18



- 12 (1) 1、1 (2) 15  
 (2) 2、1 (3) 10 (4) 5

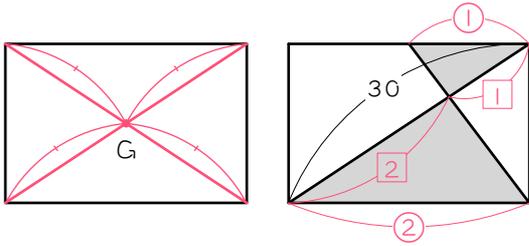
- 13 (1) 1、1 (2) 15  
 (3) 1、3 (4) 7.5 (5) 7.5

- 14 (1) 12 cm (2) 9 cm (3) 9 cm

- 15 (1) 2 : 1 (2) 10 cm  
 (3) 2 : 3 (4) 12 cm  
 (5) 8 cm

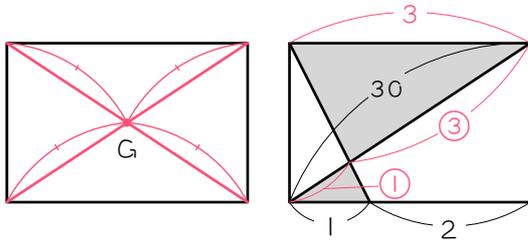
■ 解説 ■

12



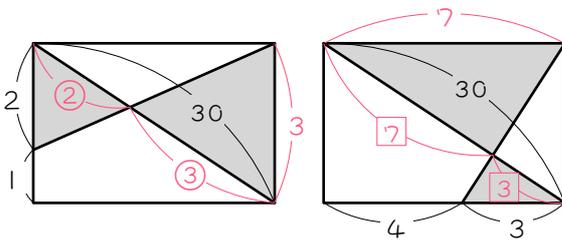
- (1) Gは対角線の交点なので、対角線を2等分します。よって、1 : 1
- (2)  $30 \div 2 = \underline{15(\text{cm})}$
- (3) 右図のちょうちょ相似より、2 : 1
- (4)  $\boxed{3} = 30 \text{ cm}$     $\boxed{1} = \underline{10 \text{ cm}}$
- (5)  $15 - 10 = \underline{5(\text{cm})}$

13



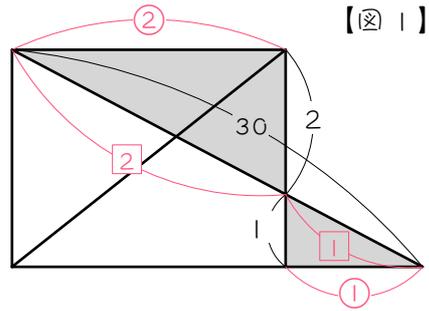
- (1) Gは対角線の交点なので、対角線を2等分します。よって、1 : 1
- (2)  $30 \div 2 = \underline{15(\text{cm})}$
- (3) 右図のちょうちょ相似より、1 : 3
- (4)  $\textcircled{4} = 30 \text{ cm}$     $\textcircled{1} = \underline{7.5 \text{ cm}}$
- (5)  $15 - 7.5 = \underline{7.5(\text{cm})}$

14

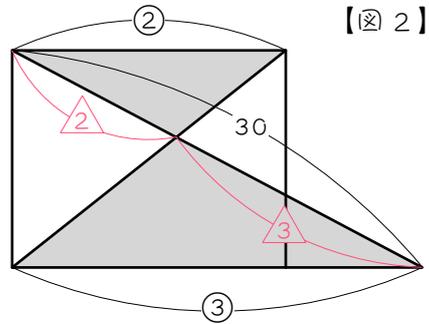


- (1) 左図のちょうちょ相似より、  
 $\textcircled{5} = 30 \text{ cm}$     $\textcircled{2} = \underline{12 \text{ cm}}$
- (2) 右図のちょうちょ相似より、  
 $\boxed{10} = 30 \text{ cm}$     $\boxed{3} = \underline{9 \text{ cm}}$
- (3)  $30 - (12 + 9) = \underline{9(\text{cm})}$

15



- (1) 図1のちょうちょ相似より、2 : 1
- (2) 図1のちょうちょ相似より、  
 $\boxed{3} = 30 \text{ cm}$     $\boxed{1} = \underline{10 \text{ cm}}$
- (3) 図1より、 $\textcircled{2} : (\textcircled{2} + \textcircled{1}) = \underline{2 : 3}$



- (4) 図2のちょうちょ相似より、  
 $\textcircled{5} = 30 \text{ cm}$     $\textcircled{2} = \underline{12 \text{ cm}}$
- (5)  $30 - (10 + 12) = \underline{8(\text{cm})}$